



神奈川版
2024年4月号
月間「不屈」
No.598付録
編集兼発行人
小澤 睦夫

治安維持法犠牲者 国家賠償要求同盟
神奈川県本部
〒221-0823
神奈川県横浜市神奈川区二つ谷町2-9
TEL/FAX 045-314-1766
E-mail chian.kanagawa@spice.ocn.ne.jp

国会請願・第41回全国大会にむけ

(5月15日)

(6月19~20日)

署名・同盟員拡大に総力を

2024年4月 県本部会長 小澤 睦夫



多喜二祭で挨拶する小澤会長

暗黒政治の再現を許さないために、

(2ページに県の計画案)

「6月末」を設定しました。

中央本部では全国大会の成功めざ

す、「会員拡大特別期間」(4月1日

～

6月末)を設けました。

安維持法制定100周年の節目を迎

えます。

全国大会を開催します。来年は治

安維持法制定100周年の節目を迎

えます。

全国大会を開催します。来年は治

安維持法制定100周年の節目を迎

えます。

全国大会を開催します。来年は治

安維持法制定100周年の節目を迎

えます。

しよう

会員のみなさん、ともに頑張りま

たって力を尽くします。

はじめ県役員が、会員拡大の先頭に

たって力を尽くします。

「せんか」と率直に呼びかけましょ

う。

特別期間成功のため、県本部会長

は、

仲間を増やし、その仲間の

活動をつくっていきましょう。

声を大事にする楽しい県同盟組織と

活動をつくっていきましょう。

仲間を増やし、その仲間の

活動をつくっていきましょう。

仲間を増やし、その仲間の

活動をつくっていきましょう。

仲間を増やし、その仲間の

活動をつくっていきましょう。

仲間を増やし、その仲間の

活動をつくっていきましょう。

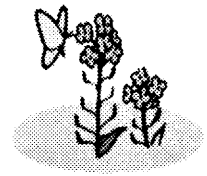
仲間を増やし、その仲間の

活動をつくっていきましょう。

仲間を増やし、その仲間の

活動をつくっていきましょう。

仲間を増やし、その仲間の



国賠同盟中央常任理事会御中

第40回大会の成功めざす (4月1日～6月30日)

「署名・会員拡大の自主目標達成特別期間計画書」

提出日2024年3月31日

神奈川県本部

3月24日県本部4役会議で
確認した方針について報告し
ます。

目標755名に到達する。
基本的な構え・今日の情

署名目標 (国会請願まで)

5,000筆

支部役員会で繰り返し行う。
支部役員会で繰り返し行う。

会員拡大 6月30日までの

今年の県本部総会方針をこの

特別期間を活用して達成する。

会員拡大 6月30日までに

県本部現勢を755名に到達
する。

主な作戦 ①今年の神奈川多
喜二祭参加者で未加盟の方に
働きかける。

②今年の多喜二祭案内はがき
を送った名簿(約560名)

を各支部でチェックして働
きかけの対象を明確にする。

③支部役員会で「特別期間」
設定の政治的意義を確認し
目標を決める

④映画「伊藤千代子」上映運
動を具体化し、それと一体
に会員拡大を取り組む。

⑤県本部役員が拡大の先頭に
立つ。

⑥各支部役員、活動家に1名
から2名の拡大挑戦目標を
要請する。県同盟の会員へ
特別期間成功の呼びかけを
出す。

顕彰活動挑戦者 (県本部とし
て要請する候補者含む)

10人拡大挑戦目標

会長・小澤睦夫、

副会長・岡村共榮

5人拡大挑戦目標・県本部
四役

江藤、浜本、山崎、村田、

小松原、塩田

3人拡大挑戦者

県本部理事と支部役員・活
動家に拡大挑戦者を要請する。
1名以上の拡大

全同盟員に呼びかける

具体的な推進体制

拡大期間推進本部を設置し、
四役中心にファックスニュー
ス、ライン、メールなどで活
動経験を交流して推進する。

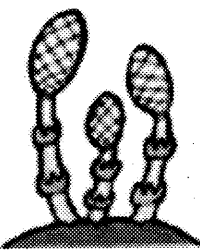
支部体制の確立を合わせて
取りくむ支部として、横浜東
部、南部、県北部、西相地域

以上

3月拡大は湘南・県央に続
いて4月横

浜西部で1

名同盟に迎
えました。



9条改憲を許さぬ!! 軍備増強・増徴税をやめさせよう!

5・3県民のつどい

日本国憲法と、私たちの暮らし、世界と日本の平和は?



志田 陽子 先生

日時 5月3日 13:30分開会
会場 県立青少年センターホール
(桜木町駅下車)
講演 志田陽子先生
(武蔵野美術大学教授)
*集い終了後、デモ行進予定

多喜二祭に感銘 同盟の仲間へ！

時間でした。音楽あり、朗読あり、記念講演も多喜二を知る上でとても勉強になりました。

先日、多喜二祭に参加致しました。過去に中野区のイベントに参加したことはありませんが、伊勢原のイベント参加は今回が初めてと思います。

色々ご準備されたプログラムの、個人的にはとても充実した

私にとつては今回のイベントに参加して新たな出会いがありました。それは、蠣崎様を知ったことです。イベントの帰り際に「・・・広める会とはどんな会でしょうか？」と私が尋ねたご本人が「福元館の多喜二が

泊まった離れ」を世に知らしめた方とは後日に当日購入した「夜明けをめざして」を読んで初めて知りました。「福元館の多喜二の離れ」は過去に1度訪問していましたが、この場所がどういう経緯で有名？になったのかということなどは正直、最近まであまり関心がありませんでした。

【年金者組合保土ヶ谷支部女性部ニュースより転載】

いつもと違う空気を吸いたいと思いついて、「今年こそは」と参加を定めて、多喜二祭に行ってきました。

何せ、杖を放せぬ人間なので、(皆さんに迷惑をかけぬがモットー?) 単独行動です。

伊勢原駅で保土谷からの7人と逢いました。会場はバス停から近かったので助かりました。

大勢の参加者でした。主催者の方々も多喜二まつりらしくお話し落ち着いた雰囲気でした。主催者の方々も多喜二まつりらしくお話し

催し物も多く、中でも京浜協同劇団員の朗読は感情たっぷりです。つづきは本で読みたいと思いました。知らない作品も多いし、最後は阿佐ヶ谷だったことも知らないことだらけでした。

多喜二祭もいろいろな所で催していることを知りました。大変な時代の中で闘い抜いた人でした。

再び戦争と暗黒政治を許さないために今を生きる私たちは力を合わせるときです。

多喜二祭にせかけて学べる楽しさに感謝し、余韻にしたりながら、一人夕暮れの道に見た正面の大山は黒い塊のようでした。

2月18日(日)

鈴木 早苗

泊まった離れ」を世に知らしめた方とは後日に当日購入した「夜明けをめざして」を読んで初めて知りました。「福元館の多喜二の離れ」は過去に1度訪問していましたが、この場所がどういう経緯で有名？になったのかということなどは正直、最近まであまり関心がありませんでした。

神奈川中央メーデー

- ・ 5月1日(水) 午前9時集合
- ・ 横浜沢渡公園
- ・ 各会場で署名にとりくみます

ところが、昨年11月に小樽をたまたま、仕事と絡めて訪問した際に小樽の街やそこにある建造物、歴史を改めて見聞するうち市立小樽文学館で多喜二のコーナーを見学しました。そこで改めて、「多喜二が時代への偉大な挑戦者」だったことを感じ取ることができました。その日以降、改めてもっと知りたくなり作品の復刻版を取り寄せたり、県内の福元館を再訪したりして、その延長線で今回の多喜二祭への参加となりました。

今、こうして多喜二を身近に感じさせて頂ける空間があるのも皆様のおかげと感謝しています。そして、更に昨日(2月24日)は蠣崎様が書かれた「七沢温泉と多喜二」を入手できないかと調べた結果、「市民かわら版」の山本様にアクセスし、自宅に押し掛けラッキーなことになり1冊購入することも出来ました。また、お役にたてる情報やご協力できることなどがあれば、お力になればと思います。

「多喜二の宿泊した離れ」の保存維持や広めるためにご尽力をつくされた事をネットで初めて知ることが出来ました。いろいろとご苦労があったと察します。

貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございます。藤沢市 榎原 元夫
【榎原さんは、3月に同盟に入会されました】

第77回解放運動無名戦士

合葬追悼会開催

県本部事務局長・江藤みさお

私は、3月20日に開催の解放運動無名戦士合葬追悼会（東京都千代田区の日本教育会館）に、国陪同盟県本部を代表して参加しました。

ご遺族の方をはじめ「いしずえ会」、日本共産党神奈川県委員会の代表、日本国民救援会のみなさんとバスで会場に向かいました。

車内での自己紹介で、私は



青山墓地にある無名戦士の墓

「今回、増本さんと紺野君子さんのお名前が刻まれるので、是非参加したいと思ひまして、今日、参加させて頂く事になりました。」と発言いたしました。私の発言の後、何人かの方が増本さんについてお話しされたので、増本さんの人との関わりの深さを再確認する事ができました。

昨年、パートナーを亡くされた男性が「今回、国民救援会に声をかけて頂き、妻の名前を刻むことができ大変嬉しい気持ちとありがたい気持ちでいっぱいです。」と涙ながらに語っておられました。

今年新たにお名前が刻まれる方は1105名で、神奈川県からは38名の方のお名前が新たに刻まれます。今年の最高齢者108歳、最年少者22歳です。

2名の方が遺族代表のご挨拶

をしてくださいました。遺族代表の一人の方は倉敷民商弾圧事件の福屋町子さんのご親戚だそうです。

式典の後、青山墓地の墓前に献花を致しました。

このお墓も、特高警察によりお墓に有刺鉄線を張り巡らせて、お骨を埋葬する事も、お花を捧げお参りすることさえ弾圧しようとして監視された過去があったそうです。今は1年を通してきれいなお花が飾られています。

帰りの車内で治安維持法同盟の署名のお願いをさせて頂いて、皆さん快く署名してくださいました。

式典の感想を全員一言づつ述べました。初めて参加した方が「今日の式典に参加して感銘しました。しっかりと考えて、自分の出来る事はやっていかないといけないと思います。」と発言し、大きな拍手がわきました。また、「今日は1105名の名前が刻まれましたが、名前を刻む事を申告

する人が年々減っている、もっと活動を広げご遺族の方にも理解を深めて行く努力が必要だ。」と発言された方もいました。



私は、「この様な大変意義の有る式典に参加出来て本当に良かったです。この様な式典に参加出来る活動をしてきて良かったと今日はつくづく思いました。」と感想を伝えました。

このお墓に眠っている方々の遺志を継ぎ、真の平和な国にしなければいけないと改めて感じ、意義有る1日でした。

【県本部4役会議】

4月23日（火）

午後1時30分より